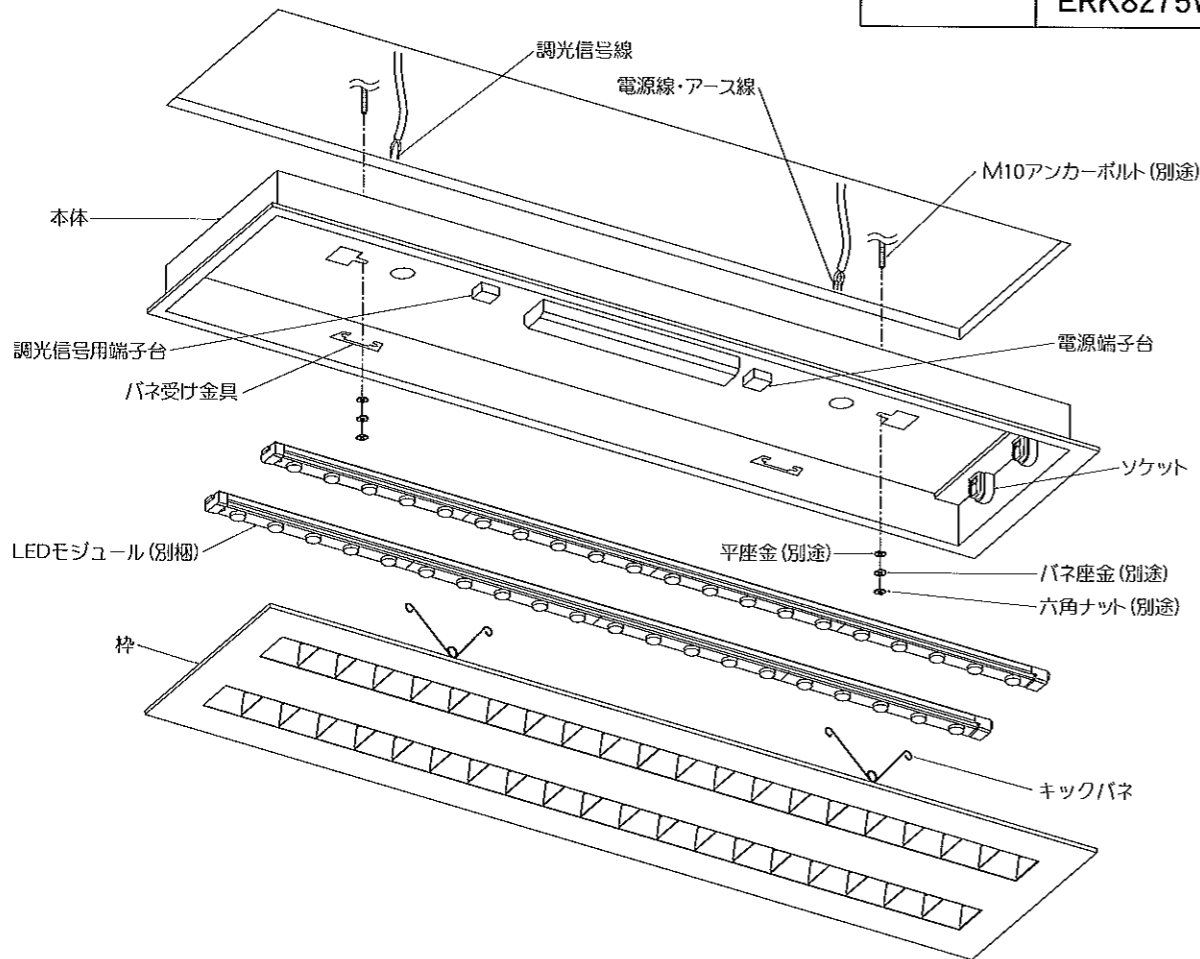


◆各部の名称

この図は一部省略抽象した共通部品図です

※ご注意 型番により埋込穴が異なります。

埋込穴	型番
300×1257	ERK8019W ERK8029W
220×1235	ERK8025W ERK8027W ERK8273W ERK8275W



◆仕様

型番	ランプ色	配光	定格電圧	周波数	入力電圧	入力電流	入力容量	消費電力
ERK8019W ERK8025W	ナチュラルホワイトタイプ (ラインモジュール)	ベース	AC100V-242V	50Hz/60Hz	100V	0.56A	55.3VA	55W
					200V	0.30A	59.8VA	54W
ERK8273W	高演色ナチュラルホワイトタイプ (ラインモジュール)	ベース	AC100V-242V	50Hz/60Hz	242V	0.27A	63.9VA	55W
ERK8029W ERK8027W	ナチュラルホワイトタイプ (ラインモジュール)	ベース	AC100V-242V	50Hz/60Hz	100V	0.68A	67.6VA	67W
					200V	0.37A	73.3VA	66W
ERK8275W	高演色ナチュラルホワイトタイプ (ラインモジュール)	ベース	AC100V-242V	50Hz/60Hz	242V	0.33A	78.1VA	67W

△ 3年以上お使いいただいた器具は、安全のため器具・コードなど1年ごとに点検をし、異常があれば交換してください。

■清掃方法について

△ 注意 必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

- 中性洗剤をつけ、よく絞ってから拭きとり、乾いた布で仕上げてください。
- シンナーやベンジンなど揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。

●電源工が必要な場合は、電気工事店に依頼してください。

アフターサービスおよび転居や他の地域へのご贈答の場合は、お買上げの販売店が、最寄営業所へお問い合わせください。

◆適合LEDモジュール

型番	ランプ型番	灯数	ランプ色温度	配光	寸法
ERK8019W ERK8025W	LHF20L-40BA	2	4000K	ベース	1170mmタイプ
ERK8029W ERK8027W	LHF24L-40BA				
ERK8273W ERK8275W	LHF20L-H40BA LHF24L-H40BA	2	4000K (高演色)		

△ LEDモジュール交換の際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

◆LED光源について

・LED素子は白熱灯・蛍光灯などの一般光源に比べバラツキがあるため発光色、明るさが異なる場合がありますのでご了承ください。

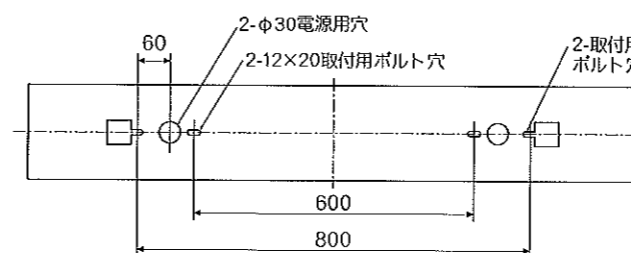
◆適合信号制御器(別売)の接続台数

型番	定格電圧	ライトコントローラ (PWM信号制御)	接続台数(※)	調光範囲
ERK8019W ERK8025W	AC100V	X-239W	19台(50台)	10~100% 連続調光
ERK8273W	AC200V	X-240W	36台(50台)	
ERK8029W ERK8027W	AC100V	X-239W	16台(50台)	10~100% 連続調光
ERK8275W	AC200V	X-240W	29台(50台)	

※()内は信号供給のみの接続台数です。

・自動調光制御システム(レッズ・セーバー)のRX-121W、RX-122Wの取扱説明書を参照ください。

◆取付寸法



◆取付方法

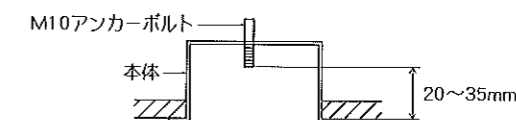
1. 安全確保の為、電源ブレーカー及び、電源スイッチを遮断してください。

△ 感電の原因となります。

2. 器具重量に耐える様、天井の取付面の強度を確保してください。

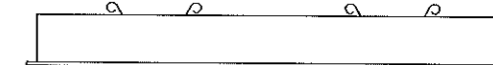
- 指定の位置にアンカーボルトを施工し、指定の埋込穴をあけてください。
 - 取付用M10アンカーボルトは別途ご用意ください。
 - 六角ナット、バネ座金、平座金は別途ご用意ください。
 - 本体の取付穴にアンカーボルトを通し、平座金、バネ座金、六角ナットで天井面に確実に取付けてください。
- ※本体を取付ける時、六角ナットを締めすぎますと本体が変形する場合がありますので、本体が天井面になじんだところで締付けをおやめください。

埋込穴 型番により 異なります	寸法	適合型番
220×1235		ERK8027W, ERK8025W ERK8275W, ERK8273W
300×1257		ERK8029W, ERK8019W



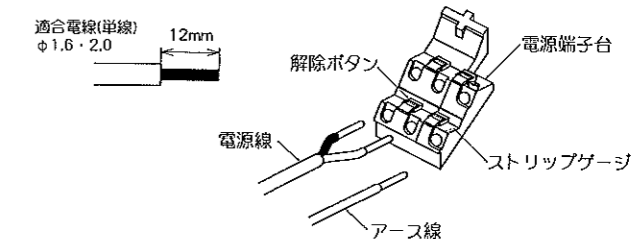
△ 取付部の強度が不十分な場合、上記埋込穴寸法より大きい場合は、器具落下・光モレの原因となります。

●キックバネが本体より出ますので、施工時ご注意ください。



3. 電源線を電源端子台に接続してください。

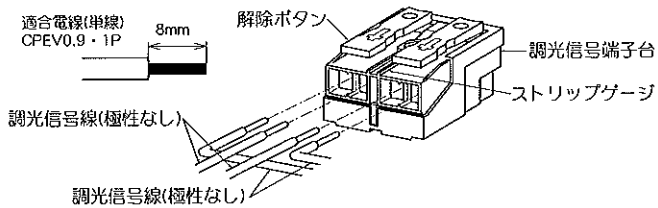
- 電源はストリップゲージ長12mmにおいてください。
- 電線を奥までまっすぐ確実に差し込んでください。
- 送り容量15A以下。
- D種(第3種)接地工事を行ってください。必ず端子台のアースを使用してください。



△ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。

△ 電気設備技術基準で定められたD種接地工事を必ず行ってください。火災・感電の原因となります。

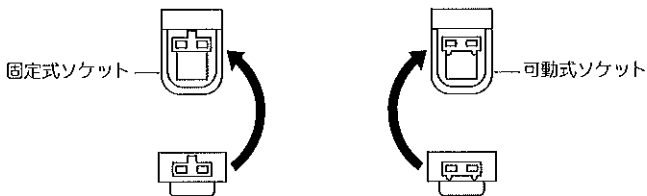
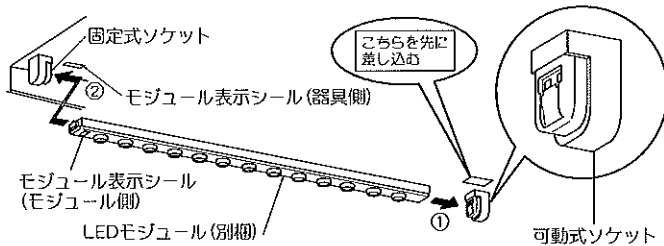
4. 信号制御器(別売)で調光する場合は、調光信号線(推奨信号線 CPEV0.9・1P)を調光信号用端子台に接続してください。
- 調光信号線はストリップゲージ長8mmにおいでください。
 - 調光信号線を奥までまっすぐ確実に差し込んでください。
 - 使用する信号制御器の最大接続台数以下で接続してください。



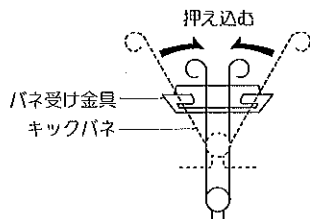
- 信号制御器は当社指定の商品をご使用ください。
- 信号制御器に付属の取扱説明書をご参照ください。

⚠ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。

5. LEDモジュールをソケットに確実に取付けてください。
- 器具側とLEDモジュール側のモジュール表示シールを合わせ、可動式ソケット側にLEDモジュールを差し込んでから、固定式ソケット側に差し込んでください。



6. 枠のキックパネを押えて本体のバネ受け金具に挿入し、枠を押し上げ本体に取付けてください。
- ※キックパネを強くはじくと、パネルの破損の原因となります。



⚠ 取付けが不完全な場合、器具落下の原因となります。